

ホットライン通信 第140号

2020年5月25日発行

ダイヤル・サービス株式会社 <http://www.dsn.co.jp/>

◇◆ダイヤル・サービス営業社員のつぶやき◆◇

～ 私の快適在宅ワザ ～

仕事着にこだわりがある方の人間ではありませんが、それでもプレゼンの日にはお気に入りのスーツを着ていくと、ぐんと気持ちが上がります。どうしても仕事とプライベートの境界線が曖昧になりがちな在宅ワーク。私はまず形から通常の勤務と同じように整えると、仕事モードスイッチがオンになり、集中して作業ができます。といってもスーツで在宅しているわけではなく、あくまでもいつもと同じようにメイクをして、テーパードパンツ+ブラウスという程度ですが…。

些細なことですが、ニャアニャアという地域猫の鳴き声や、近隣から聞こえる子どもたちの遊び声を感じながら仕事をしていると、ふとしたところで緊張感が切れてしまいます。時間を区切ってリフレッシュの時間を作り、仕事のタスクをこなすようにすると集中力も持続します。

初めて経験する在宅ワークは、通勤時間が不要な分、快適に感じる場所もありましたが、一人で仕事をしているとわからないことが発生した時に余計に時間がかかってしまいます。些細なことでも相談できる、通常環境のありがたみを痛感することが多くありました。また、回りの状況を把握しきれずに最新情報に追いつけないことがあり、5分でも3分でもいいのでミーティングが出来るといいなと思いました。

せっかくメイクをして在宅しているのに、なんとなく気恥ずかしい思いがしてWebミーティングではなかなかカメラをオンにすることがありませんでした。Webでの対面にもいづれなじんでいきたいものです。

